

10月議会が開会 市長が所信表明



2022年10月9日
NO. 1766
【発行】
日本共産党
市会議員団
ご相談は市役所
議員団控室へ
私部 1-1-1
☎892-0121
(内線 301)

10月3日、10月議会が開会され、山本けい市長が今後4年間の所信表明を行いました。

市長の所信表明

(要旨)

今後4年間の市政運営についての所信を表明します。今般、私はとりわけ、ゆうゆうバスの廃止が強行され不安や不便さを感じている市民の皆様や、プールが敷地内がない運動場がせまい等施設一体型小一貫校の建設に疑問を持ち、住民投票を求めたものの実施してもらえず無念の思いを抱いた市民の皆様の強いご支援を頂戴し、4年間、交野市の市政の舵取を担

います。それら市民の皆様の願いが通じた結果であることを決して忘れることなく、己を律し、謙虚に市政運営にあたることを約束いたします。

私は、「みんなでつくるみんなの交野」と強く訴えて参りました。市民の声を聞く市政に変えるというものです。説明会、パブリックコメント、場合によっては、住民投票の実施等により、丁寧な市民の皆様の声を聞く市政を実現します。

【5つの重点施策】

(1) 便利な交野「コミュニティバス」

「コミュニティバス導入等一日も早く、ゆうゆうバスの代わりの移動手段等の確保に市として努めます。そのため、京阪バス等を含めて、今後の公共交通について協議をする場をまずは設けます。

見直しに際しては、距離に基づく一律の見直しではなく、市民の皆様の声を聞きながらの見直しをすべきと考えます。

(2) 市役所は移転せず耐震化

今般の交野市長選挙での民意を受け、交野市



さらがい ふみ
星田 7-44-21
☎894-2835



藤田 まり
私部 6-17-1-209
☎397-3027



北尾 まなぶ
倉治 7-8-7
☎893-3163

役所はただちに移転はしません。既に、交野市役所本館は、「耐震診断報告書」で「補強を行うことにより、耐震目標値を満足する建物となる」と明記されています。本館の耐震工事に必要な費用を試算すると、約4億7900万円です。敷地の借地料を含めても、いきいきランドへの移転よりも比較優位性があると考えます。

あわせて、青年の家に ついては、長年、多くの要望があるエシベーターの設置を速やかに検討し、青年の家の改修、不足する駐車場の対策を検討します。

今ある公共施設や庁舎全般として、出来る限

り有効活用し、市民の皆様の負担軽減を図り、将来におけるよりよい公共施設の在り方や庁舎の在り方を導き出したと考えております。

(3) 小中一貫校でなく小中別に整備

私は、学校敷地内にプールを設置し、子どもたちの学校教育環境を整えることが大切であり、交野市の子どもたちがのびのびと遊べる広い運動場があるべきと考えます。交野市内の各小学校の敷地面積や地理的条件を考えると、現在の児童・生徒数では施設一体型小中一貫校は

(裏面へ続く)